



特別支援教育

○通級による指導とは○



「通級による指導」は、通常の学級に在籍している言語障害や学習障害などの子どもたちに「通級指導教室」で障害の支援・改善をするために指導を行うものです。平成5年4月から、制度化されました。

松前町では、平成9年に、松前小学校に言語障害の通級指導教室として「ことばの教室」が、今年度新たに岡田小学校に学習障害の通級指導教室として「まなびの教室」が開設されました。それぞれの教室に、町内の子どもたちが、週に数時間通って学習しています。「通級指導教室」における指導は、授業時間にあります。教育課程で認められているため、欠席扱いにはなりません。また、他校の「通級指導教室」へ通うこともできます。指導計画は、一人ひとりの特性に応じて立てられ、一対一の個別指導が基本となっています。

言語障害を対象とする通級指導教室

「ことばの教室」では

松前小学校の「ことばの教室」は、正しい発音で話したり、周りの人とコミュニケーションをうまくとったりすることを学ぶ教室です。子どもたちは、週に数時間、国語の時間に「ことばの教室」で個別に指導を受けます。

教師と一対一です。一人ひとりに合った方法で、絵カード、カルタ、パソコンなどを使って、言葉遊びをしながら楽しく学習していきます。苦手とする部分の学習を積み上げていくことで、学級で自信をもって活動していくことをねらいとしています。

正しい発音で話すことが苦手なAさん。いつも元気いっぱいですが、「あいっえお歌」を一緒に歌ったり、舌の運動をしたりしています。また、パソコンを使って発音の練習もしています。ずいぶんきれいな発音で話ができるようになりました。

ぼくの発音
どうかなあ



自分の気持ちをうまく伝えにくいBさん。クイズやカード取りゲームで言葉を増やし、作文を書いたり読んだりして、学習しています。自分の気持ちを入れて作文を書いたり、話をしたりすることが多くなりました。



「しゃ・しゅ・しょ」の発音に気をつけて

〈Cさんの保護者からの感想〉
国語の時間に「ことばの教室」に通うということが一番気になっていました。でも、子どもが「行ってきます。」と自信に満ちた大きな声で挨拶し、教室を出るといふことを担任の先生から聞いて安心しました。楽しく授業を受け、発音も正しくなり、自分からよく話しかけてくれるようになりました。